

きこりの里で大盛況 春の山菜まつり開催

4月28日、織笠外山地区で「春の山菜まつり」が行われました。これは「きこりの里」が開催したもので、今回で2回目となるイベント。当日は、開始前から多くの人々が詰めかけ、用意した山菜や野菜は販売開始から1時間半でほぼ完売。また、よもぎ餅などのお振る舞いも好評で、大盛況に終わりました。きこりの里会員の中村あづ子さんは「多くの人に来てもらってよかった。来年は今年より多くのお客様に山菜を提供できるようにしたい」と、意気込みを語りました。



ドライバーへ安全運転呼び掛け 春の交通安全運動を実施

5月14日、山田町交通安全対策運動協議会（会長・佐藤町長）が春の全国交通安全運動・街頭啓発活動を行いました。今年は山田町交通指導隊や山田町交通安全母の会など、45人が参加。ひはんオール店前駐車場や国道45号線を走行するドライバーに交通安全を呼びかけるチラシやタオルなどを手渡ししながら、一人一人へ交通事故に気を付けるように呼び掛けました。声を掛けられたドライバーは、気を引き締めた様子で、安全運転を心掛けながら運転を再開していました。

飯岡コミュニティセンター完成 地域に愛される施設へ

5月1日、飯岡コミュニティセンターの利用が開始されました。4月25日には落成式が行われ、事業費を一部支援した(公財)国際開発救援財団（FIDR）の関係者、地域住民ら約70人が出席。飯岡地区住民自治会長の阿部照實さんは「地域活動の拠点となるように努力する。住民を代表しお礼したい」と謝辞を述べました。また今回、FIDRによる町への支援事業が完了することから、佐藤町長から三木晴雄副理事長へ感謝状が贈呈されました。式典後には、住民らが演舞などを披露。施設の完成を祝いました。



山田斉心館が18年ぶりの快拳 少年剣道大会で優勝

4月28日に、盛岡市の岩手県営武道館で行われた「平成31年度岩手県知事杯争奪第58回岩手県下少年剣道大会」で、本町の山田斉心館が優勝しました。67団体が争った団体戦中学生男子の部に出場した山田斉心館。決勝までの全6戦を勝ち抜き、18年ぶり4回目となる快拳を成し遂げました。主将を務める吉田祥太郎君（山田中3年）は「実力が分かって良かったが、課題も見つかった」と、分析。今後の目標を、全国大会での予選突破と掲げました。山田斉心館の今後ますますの活躍が期待されます。



町のわだい

今月の題字 渡邊 輝咲さん (大沢小2年)



動物との触れ合い、ステージショー むらまつりで船越公園賑わう

5月6日、船越公園を会場として「船越春のむらまつり」が行われました。ゴールデンウィーク最終日となったこの日、会場には約5千人が来場。動物との触れ合いやステージショー、各種企画展示といったさまざまなイベントを楽しんでいました。中でも「移動動物園」は、ウサギやヘビ、フクロウといった様々な動物と触れ合えるとあって大人気。また、チューリップなどの色とりどりの花が整備された園内の散策を楽しむ人の姿もありました。この日、まつりの開催に併せて、鯨と海の科学館では高校生以下の入館料を無料に。多くの人々が来館していました。



新鮮な海の幸求め5千人来場 2年振りのカキまつり盛況

4月28日、山田魚市場で「三陸山田カキ(活気)まつり」が行われました。昨年は、近隣の海域で発生した貝毒の影響から開催を自粛。2年振りの開催となった今年は、町内外から約5千人が訪れ、カキをはじめとした新鮮な海産物を買求めています。会場には、特産品販売のほか、カキ・ホタテすくいや養殖いかだ見学船といった体験イベントも用意され大好評。また、購入したものをその場で食べられるバーベキューコーナーには列が並ぶほどでした。イベントスタッフとして来場者をもてなした山田高校生徒の協力もあり、まつりは盛況となりました。

